

第3 数値目標

【対象：一般】

1 目指す姿

指 標	現 状	目 標 (R8)	目標値の 考え方	データ出典	取り組みの 主体
在宅看取り(ターミナルケア・ 看取り介護)を受けた患者数 (65歳以上人口10万人あたり)	R3年 医療 367人 介護 261人	医療 440人 介護 310人	県の伸び率 から算出 県の伸び率 から算出	国保連合会 レセプトデータ	医師会 医療機関 高齢者 入居施設
【参考指標】在宅死亡率	R3年 30.8%	-	-	厚生労働省 人口動態統 計	-

2 取り組む施策

(1) 円滑な在宅療養に向けての退院支援が可能な体制の整備

指 標	現 状	目 標 (R8)	目標値の 考え方	データ出典	取り組みの 主体
退院支援(退院調整)を受け た患者数	R3年 56,538人	68,000人	県の伸び率 から算出	厚生労働省 医療計画 データブック (NDB)	医療機関 県民
介護支援連携指導を受けた 患者数 (65歳以上人口10万人あたり)	R3年 845人	1,000人	県の伸び率 から算出	厚生労働省 医療計画 データブック (NDB)	医療機関 県民
退院時共同指導を受けた 患者数 (65歳以上人口10万人あたり)	R3年 252人	300人	全国平均より 高い水準を 維持	厚生労働省 医療計画 データブック (NDB)	医療機関 県民

指 標	現 状	目 標 (R8)	目標値の 考え方	データ出典	取り組みの 主体
退院支援計画書を作成した患者数 (65歳以上人口10万人あたり)	R3年 1,945人	2,330人	県の伸び率から算出	国保連合会 レセプトデータ	医療機関 県民
退院支援担当者を配置している病院数 (65歳以上人口10万人あたり)	R3年 12.7	維持	全国平均より高い水準を維持	厚生労働省 医療計画 データブック (NDB)	医療機関
退院支援担当者に対する研修会開催回数	R4年 11回	維持	現状を維持	県医療政策課調査	県・市町村・ 関係団体

(2) 日常から急変時までの療養支援が可能な在宅医療提供体制の整備

指 標	現 状	目 標 (R8)	目標値の 考え方	データ出典	取り組みの 主体
訪問診療を受けた患者数 (65歳以上人口10万人あたり)	R3年 15,037人	18,000人	県の伸び率から算出	厚生労働省 医療計画 データブック (NDB)	医療機関 県民
訪問看護利用者数 (65歳以上人口10万人あたり)	R3年 医療 217人 介護 15,105人	医療 260人 介護 18,000人	県の伸び率から算出 県の伸び率から算出	厚生労働省 医療計画 データブック (NDB)	医療機関 県民
歯科衛生士を帯同した訪問 歯科診療を受けた患者数 (65歳以上人口10万人あたり)	R3年 7,680人	9,200人	県の伸び率から算出	厚生労働省 医療計画 データブック (NDB)	医療機関 県民

指 標	現 状	目 標 (R8)	目 標 値 の 考 え 方	デ ー タ 出 典	取 り 組 み の 主 体
訪問口腔衛生指導を受けた患者数 (65歳以上人口10万人当たり)	R3年 4,671人	5,600人	県の伸び率から算出	厚生労働省 医療計画 データブック (NDB)	医療機関 県民
居宅療養管理指導を受けた患者数(介護保険) (65歳以上人口10万人当たり)	R3年 9,544人	11,500人	県の伸び率から算出	厚生労働省 医療計画 データブック (NDB)	医療機関 県民
訪問薬剤管理指導を受けた患者数 (65歳以上人口10万人当たり)	R3年 944人	1,100人	県の伸び率から算出	厚生労働省 医療計画 データブック (NDB)	医療機関 県民
往診を受けた患者数 (65歳以上人口10万人当たり) ※〔 〕内は65歳以上人口 10万人当たり算定回数	R3年 3,037人 〔4,352〕	3,600人	県の伸び率から算出	厚生労働省 医療計画 データブック (NDB)	医療機関 県民
夜間・休日に往診を受けた患者数 (65歳以上人口10万人当たり) ※〔 〕内は65歳以上人口 10万人当たり算定回数	R3年 543人 〔550〕	650人	県の伸び率から算出	国保連合会 レセプトデータ	医療機関 県民
医療・介護の多職種による 研修会等の開催回数	R4年 23回	維持	現状を維持	県医療政 策課調査	県・市町村・ 関係団体
介護支援専門員への在宅医 療研修・働きかけ	R4年 9回	維持	現状を維持	県医療政 策課調査	県・市町村・ 関係団体
訪問看護師の育成のための 実習・研修会の開催回数	R4年 17回/年	維持	現状を維持	県医療政 策課調査	県・市町村・ 関係団体

指 標	現 状	目 標 (R8)	目 標 値 の 考 え 方	デ ー タ 出 典	取 り 組 み の 主 体
訪問診療を実施している診療所・病院数 (65歳以上人口10万人当たり)	R3年 診療所 33.5か所 病院 7.2か所	診療所 40.2か所 病院 維持	県の伸び率から算出 全国平均より高い水準を維持	厚生労働省医療計画データブック(NDB)	医療機関
訪問看護事業所の事業所数 (65歳以上人口10万人当たり) ※〔 〕内は実数	R4年 57.9か所 〔192〕	維持	全国平均より高い水準を維持	沖縄県保健医療総務課資料	医療機関
訪問看護事業所の看護職員数 (65歳以上人口10万人当たり)	R3年 248人	300人	県の伸び率から算出	厚生労働省医療計画データブック(NDB)	医療機関
歯科訪問診療を実施している診療所数 (65歳以上人口10万人当たり)	R5年 90.2か所	108.2か所	県の伸び率から算出	九州厚生局診療報酬施設基準	医療機関
訪問薬剤管理指導を実施している薬局数 (65歳以上人口10万人当たり)	R3年 23.8か所	28.6か所	県の伸び率から算出	厚生労働省医療計画データブック(NDB)	医療機関
訪問口腔衛生指導を実施している医療機関数 (65歳以上人口10万人当たり)	R3年 8.1か所	9.7か所	県の伸び率から算出	厚生労働省医療計画データブック(NDB)	医療機関

指 標	現 状	目 標 (R8)	目 標 値 の 考 え 方	デ ー タ 出 典	取 り 組 み の 主 体
往診を実施している診療所・ 病院数 (65歳以上人口10万人当たり)	R3年 診療所 41.0か所 病院 10.9か所	診療所 49.2か所 病院 維持	県の伸び率 から算出 全国平均より 高い水準を維 持	厚生労働省 医療計画 データブック (NDB)	医療機関 県民

(3) 県民が望む場所での看取りが可能な体制の整備

指 標	現 状	目 標 (R8)	目 標 値 の 考 え 方	デ ー タ 出 典	取 り 組 み の 主 体
看取り数(死亡診断書のみ の場合を含む) (65歳以上人口10万人当たり)	R3年 560人	670人	県の伸び率 から算出	厚生労働省 医療計画 データブック (NDB)	医療機関
在宅看取り(ターミナルケア) を実施している診療所・病院数 (65歳以上人口10万人当たり)	R3年 診療所 16か所 病院 1.2か所	診療所 19.2か所 病院 1.4か所	県の伸び率 から算出 県の伸び率 から算出	厚生労働省 医療計画 データブック (NDB)	医療機関
訪問看護事業所(機能強化 型Ⅰ・Ⅱ)の事業所数	R3年 8か所	10か所	県の伸び率 から算出	厚生労働省 医療計画 データブック (NDB)	医療機関

【対象：小児】

(1) 在宅医療を受ける小児患者の QOL の向上

指 標	現 状	目 標 (R8)	目標値の 考え方	データ出典	取り組みの 主体
社会的要因による NICU 入院児数(半年以上)	R3 年 6 人	0 人	NICU からの 円滑な在宅移 行	沖縄県地域 保健課調査	県 周産期母子 医療センター

(2) 成長過程を踏まえた小児在宅医療の提供体制

指 標	現 状	目 標 (R8)	目標値の 考え方	データ出典	取り組みの 主体
小児の訪問診療を受けた患 者数 (小児人口 10 万人当たり)	R3 年 89 人	110 人	県の伸び率 から算出	厚生労働省 医療計画 データブック (NDB)	医療機関 県民
小児の訪問看護利用者数 (小児人口 10 万人当たり)	R3 年 1,659 人	1,990 人	県の伸び率 から算出	厚生労働省 医療計画 データブック (NDB)	医療機関 県民
小児の訪問診療を実施してい る診療所・病院数	R3 年 診療所 9 か所 病院 5 か所	診療所 11 か所 病院 6 か所	県の伸び率 から算出 県の伸び率 から算出	沖縄県医療 政策課調査	医療機関 県民
小児の訪問看護を実施してい る訪問看護ステーション数 (小児人口 10 万人当たり)	R3 年 28 か所	34 か所	県の伸び率 から算出	厚生労働省 医療計画 データブック (NDB)	医療機関 県民